

小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



町内道路沿い美化活動の様子

も く じ

消防ラッパ県大会へ……………	2 ページ
6月20日(土)こうみ夏至祭2026開催	2 ページ
アイラブ小海 (247)……………	2 ページ
羅針盤……………	2 ページ
みんなの楽集館……………	3～4 ページ
教育委員会だより……………	5～6 ページ
地域の多文化共生推進……………	6 ページ
令和8年度 公民館登録グループ紹介	7 ページ
町の広報……………	8～23ページ
やすらぎ園だより……………	24～27ページ
美術館ニュース……………	28ページ
フォトニュース……………	28ページ
小海の自然……………	28ページ

令和8年7月1日現在

() 内の数字は前回対比です

世帯数 2,024戸(±0)
人 口 男性 2,095人(+5) 合計 4,190人(-3)
女性 2,095人(-8)

発行日 令和8年7月24日
発行者 小海町公民館
編集者 小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
TEL 0267-92-4391
印刷所 臼田活版株式会社

第
569
号

消防団長 鷹野 長生
本年度より消防団長を勤めさせていただいております



アイラブ小海 私の小海 (247)

す鷹野長生でございます。
また、長野県消防協会副会長を拝命しております。日頃より地域の皆様には、消防団活動に対し深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
長野県内には七十七の消防団と十三の地区協会、二万八千有余名の団員がい

ます。その一員として、この地域の安全を担うという責任を胸に、日々訓練に励んでおります。
近年は火災だけでなく、風水害や地震など、いつどこで何が起きてもおかしくない時代です。だからこそ私たちは、いざという時に迷わず動けるよう、ポンプ操作をはじめとした訓練に本気で向き合っています。訓練が負担だという声もあ

りますが、その先にあるのは現場です。日々の積み重ねが、いざという時の判断を支えます。「自分の身を守れてこそ、他人を守ることもできる」。自分を守れない人が誰かを守れることはできません。
地域を守る力は消防団だけで完結するものではありません。ご家庭での備えが地域の力になります。災害は自宅にいるときに起きる

とは限りません。家族が離れている場合の連絡方法や集合場所を決めておくなど、日頃からの話し合いと備えをお願いいたします。
今後とも団員一同、地域の安全に真摯に向き合っていますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。あわせて、男女問わず地域を支える消防団活動にご関心をお持ちの方の入団をお待ちしています。

梅雨の季節。山々は霧に包まれ、町の輪郭を柔らかくぼかす。雨音は生活のリズムを整えるかのように静かに響き、高原で育まれる野菜たちは濡れて光を宿し、瑞々しさを増していく。しっとりとした時間の流れは、町全体が深呼吸しているようだ。やがて梅雨が明けると、空気が驚くほど軽くなり、八ヶ嶺の稜線がくっきりと姿を現す。雨に磨かれた緑は鮮やかで、青空が広がると、胸の奥まで風が通るような清々しさが満ちる。湿った季節を抜けた後の空気は、どこか誇らしげで、前へ進む力をそと背中中に添えてくれる。そして訪れる真夏。陽光は力強く照りつけ、千曲の川面はきらきらと光を跳ね返す。梅雨の静けさから真夏の勢いへ——この切り替わりこそが、わが町の夏の美しさであり、毎年のことながら心が躍る瞬間だ。そんな季節の移ろいを感じ恥けないで、遠く病床で静かに時を過ごす父の姿がふと胸に浮かぶ。季節が確かに前へ進むように、父の時間もまた静かに、しかし確かに前へ進んでほしい。梅雨を抜けた風の軽やかさも、真夏の光の力強さも、どうか父のものにもそっと触れ、静かな回復の詩を奏でてくれることを願う。

消防ラッパ県大会へ

本業を終えて練習に集まったラッパ班の訓練風景です。仕事終わりの限られた時間を使い、7月12日長野市で行われた県大会に向けて一音一音丁寧に練習を重ねていました。



6月20日(土) こうみ夏至祭2026開催

第三回目となる小海町高原美術館中庭を舞台とした夏至祭は生憎の雨模様でした。しかし、傘をさしてでも来場してくださった300名以上の皆様のおかげで賑やかな“時間”としっとりとした交流の“場”作りができました。傘をさして草の上を歩く。テントの下でお茶をしながら語り合うなど、雨降りだからこそその良さもあったかもしれません。フィンランドや小海町をイメージしたフード、ヒンメリやヴィヒタといった北欧文化を体験できるワークショップなど、多くのテント屋台が登場しました。また6名の美術作家たちの生の絵画制作、突然のパフォーマンスなど驚きの要素もありました。来年の夏至の日にもまた開催したいと思いますので、ぜひとも小海町高原美術館にお集まりください。



羅針盤

梅雨の季節。山々は霧に包まれ、町の輪郭を柔らかくぼかす。雨音は生活のリズムを整えるかのように静かに響き、高原で育まれる野菜たちは濡れて光を宿し、瑞々しさを増していく。しっとりとした時間の流れは、町全体が深呼吸しているようだ。やがて梅雨が明けると、空気が驚くほど軽くなり、八ヶ嶺の稜線がくっきりと姿を現す。雨に磨かれた緑は鮮やかで、青空が広がると、胸の奥まで風が通るような清々しさが満ちる。湿った季節を抜けた後の空気は、どこか誇らしげで、前へ進む力をそと背中中に添えてくれる。そして訪れる真夏。陽光は力強く照りつけ、千曲の川面はきらきらと光を跳ね返す。梅雨の静けさから真夏の勢いへ——この切り替わりこそが、わが町の夏の美しさであり、毎年のことながら心が躍る瞬間だ。そんな季節の移ろいを感じ恥けないで、遠く病床で静かに時を過ごす父の姿がふと胸に浮かぶ。季節が確かに前へ進むように、父の時間もまた静かに、しかし確かに前へ進んでほしい。梅雨を抜けた風の軽やかさも、真夏の光の力強さも、どうか父のものにもそっと触れ、静かな回復の詩を奏でてくれることを願う。

みんなの楽集館



知恵の泉推進事業コンサート

6月21日(日)、小海町音楽堂ヤルヴィホールにて「The Harmonies of the Soul」が開催されました。ハンガリー出身のソプラノ・サクソフォン奏者 ナーンドル・ゲッツと、ヴァイオリニストのエディット・イレスファルヴィが出演し、映像と音楽を組み合わせた演奏を行いました。



映画『タイタニック』の主題歌「My Heart Will Go On」では来場者がスマートフォンライトを掲げ、会場が星空のような光に包まれました。また、無声映画『黄金狂時代』に合わせた演奏では、映像と音楽の掛け合いに客席から自然と笑いがこぼれ、言葉を越えた一体感が生まれました。



公演前日の20日には小海中学校吹奏楽部への特別レッスンが行われ、出演者から直接指導を受けました。生徒たちは熱心に取り組み、音楽への理解を深める貴重な時間となりました。

今月の図書館 新刊ピックアップ

■愛子さん 中脇初枝著 講談社

終戦から80年以上経っても世界で戦火が絶えない今、日本であった戦争のリアルを「家族の日常」という視点で投げかけた、2編の対照的な物語を収録しています。

私たちの日常の隙間に、いつの間にか影のように入り込んでいった戦争は、愛する人達との暮らしや人々の内面に土足で入り込み、踏みこみ、踏みにじっていきました。そして戦後、人々の中に残ったのは空虚感と絶望感でした。運よく家族そろって暮らせる人もいれば、家族を亡くし戦争で受けた傷により、負を抱えたままその後の人生を生きていけなかった人々という理不尽さ。他人事ではない距離感で戦争について感じられる衝撃の一冊です。

■夏の暑さを吹き飛ばせ！ひんやり工作大集合

今年の夏もとても暑い日が続くのでしょうか？この本には題名の如く「涼しさ」を感じられるようなフェイクかき氷、クラゲ風鈴、ウォーターマットなど、「作って楽しい・見て涼しい・触ってひんやり」の工作アイデアが満載。写真による解説なので作業工程がわかりやすく「何をつくらうか…」と少し悩ましい夏休みの工作にいかがでしょうか？

出来あがるのは「ひんやり」な作品ですが、作っていると熱中夢中で汗をかいてしまうかも！？お子さんやお孫さんと一緒に是非作ってみて下さい。

本の循環

～雑誌リサイクルのお知らせ～

小海町図書館では30タイトルの雑誌を所蔵しています。8月3日(月)から保存期間の過ぎた雑誌を無料でお譲りします。古くても情報いっぱい！ぜひご利用ください。

- * 女性セブン・オレンジページ・きょうの健康・ジュノン・週刊新潮・&プレミアム・暮らしの手帖・ゴルフダイジェストなどなど
- * 同じタイトルは5冊、おひとり10冊まで
- * なくなり次第終了となります。

夏休み期間中の楽集館の利用について

皆さんに気持ち良く楽集館を利用していただくため、施設の利用方法について再確認のお知らせをします。

●開館時間

月～金曜日	8時30分から21時30分 (図書館は9時から19時までです)
土・祝日	9時から21時30分 (図書館は9時から19時までです)
日曜日	9時から17時 (図書館も9時から17時までです)

*平日に図書館を利用の際は、開館まで交流室を利用してください。

●図書館学習室の利用

9時から19時まで。火曜日は休館日のため利用できません。また日曜日は17時までとなります。中学生以上の図書館登録者のみご利用いただけます。登録は利用当日に可能です。

●昼食

お弁当を持ってきた方は交流室で食べましょう。次に利

用される方の事も考えて利用し、ゴミ等の片付けをしっかりとお願いします。

●帰宅時間、帰宅方法 お家の方と相談しておきましょう。

【守ってほしいこと】

- ・交流室、図書館では携帯電話の通話はしない。
- ・机、イス、読んだ本など使った人が責任をもって片付けましょう。席をはずす際も荷物を整理して、貴重品は自分で管理しましょう(鍵つきロッカーを利用できます)。
- ・机を汚してしまったときは職員に声をかけましょう。
- ・カップ麺の残りスープを捨てたい場合は、事務所向かいの給湯室の流し台で処分しましょう。(給茶機やトイレに流さないで下さい。)
- ・年代の違ういろいろな方々が利用される複合施設です。周囲の人に迷惑が掛からない行動、親切な心配りを心掛けて利用をお願いします。

★利用についてお聞きになりたい事がありましたら、北牧楽集館(TEL92-4391)までお問い合わせ下さい。

森の音楽祭が開催されました

6月7日(日)、音楽堂ヤルヴィホールにおいて、今年で第32回となる「森の音楽祭」が開催されました。

今年の音楽祭は、「小海町の歌」で幕を開けました。会場は歌声とともにあたたかな雰囲気にもまれ、音楽祭の始まりにふさわしい開演となりました。

小海小学校合唱クラブ、小海中学校吹奏楽部、町内で音楽活動をされている皆さん26組が出演し、合唱、吹奏楽、器楽演奏など、日頃の練習の成果を披露しました。会場には150名を超える来場者が訪れ、出演者の心のこもった演奏に温かな拍手が送られました。

音楽祭の最後には、小海中学校吹奏楽部の伴奏に合わせて、会場全体で「ふるさと」を合唱しました。出演者と来場者が一体となって歌う時間は、音楽を通じて心がつながる、森の音楽祭ならではの温かな締めくくりとなりました。

ご出演・ご来場いただいた皆さま、また開催にご協力いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。



小海小学校合唱クラブ



小海中学校吹奏楽部

青少年健全育成街頭指導



7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。町では7月1日(水)に街頭指導を実施しました。

佐久警察署

生活安全課、小海町交番、少年警察ボランティア、保護司、更生保護女性会の皆様にご協力いただき、小海駅前、小海中学校正門前で啓発ティッシュとリーフレットを登校する中高生に配布しました。

町制施行70周年記念 「公民館報縮刷版」刊行

平成28年10月～令和8年9月の10年間
上下2巻セット 3,000円(税込)
11月上旬発行予定

お申込みは、生涯学習課(0267-92-4391)まで

新盆見舞金の 自粛及び廃止のお願い

小海町生活改善委員会では、佐久地区の市町村で構成される佐久地域生活改善委員会の申し合わせ事項により「近親者を除き新盆見舞金の自粛、廃止とし、記帳のみとする」取り組みを行っております。

今年、新盆を迎えられる施主の方におかれては、生活改善委員会申し合わせ事項の趣旨をご理解いただき、張り紙を掲示するなど、ご協力をお願いします。

なお、張り紙は北牧楽集館及び小海町役場窓口に用意してありますので、必要な方はお申し出ください。

○松原湖高原に集う

作家達シリーズ

8月14日(金)～8月24日(月)

「カラハリ砂漠のサン族が描く世界in松原湖」

Part ①

8月27日(木)～9月21日(月)

「猫ちゃんの夏休み」

9月28日(月)～10月12日(月)

「ノッテング織」

松原湖観光案内所

電話 93-2005

水曜日休館

8月・9月の生涯学習事業

○体育行事

第53回分館対抗

ソフトボール大会

8月30日(日)

南佐久スケート協会

陸上トレーニング講習会

8月29日(土)

第36回町民ゴルフ大会

9月19日(土)

秋のトレッキング

9月26日(土)

蓼科山

○音楽堂コンサート

大正琴心馬 in 小海

8月23日(日)

秋のトリオ・コンサート

9月27日(日)

○手芸教室

9月3日・17日(木)

○移動図書

8月4日・18日(火)

9月1日・15日(火)



教育委員会より

教育こうみ

共育の広場

Vol.95

…7月号…

小海小学校 保護者・地域の方に支えられ

6月23日(火)に感謝の会を行いました。子どもの登下校の見守りや教育活動におけるボランティア、子ども達を守る安心の家等、日頃より多くの方にお世話になっています。この日は代表の方々に来校いただき、子ども達から感謝の一言を伝えたり「ありがとうの花」の歌を歌ったりしました。見守り隊代表の方からは「自分からあいさつをすること、相手に何かしてもらったらお礼を言うこと、自分の命を自分で守ることを大切にしてほしい」とのお話をいただきました。毎日の子ども達の安心安全は地域の方のお支えの上にある事を改めて感じた時間でした。これからも地域の方への感謝の気持ちを忘れず、日々生活していきたいと思ひます。



また、25日(木)は、今年度初めてのPTA読み聞かせがありました。子ども達は読み聞かせの声に耳を傾け、絵本の場面絵をじっとみつめ、お話の世界に浸っています。一つ話が終わる毎に「もう一つ読んで。」と子ども達からリクエストが出るほど楽しい時間を過ごすことができました。今後も3回の読み聞かせが予定されています。子ども達にとってわくわくする時間のひとつとなっています。いつもありがとうございます。

小海中学校 熱く燃えた東信大会



6月6日(土)に陸上、バスケットボール、サッカー、卓球の東信大会がスタートし、3週間にわたり各種競技が熱い試合を展開しました。全種目が地域展開により、南佐久郡内の中学校とチームを組んで大会に参加しました。

今年も、土日以外にも一緒に練習ができるよう配慮いただきました。火曜日に、南佐久郡の中学校4校すべてが5時間授業にして、町村よりバスを出していただき、会場に移動して合同練習を行いました。そのおかげで、大会ではチームワーク

もよく、頑張る姿がたくさん見る事ができました。生徒たちからは、「週末以外にも平日に合同練習をしたおかげで、仲良くなり仲間が増え、楽しく活動できた。」という感想がありました。どの種目も練習の成果を十分に発揮し、熱い戦いを繰り広げました。残念ながら敗退してしまった種目もありますが、さわやかな笑顔で大会を終えることができました。町村の協力やご家庭の理解があり、生徒たちが精一杯活動できたことに感謝申し上げます。



今!小海高校 佐々木翔夢選手 表敬訪問

6月18日、本校卒業生であり、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック男子チームパシュートで入賞を果たされた佐々木翔夢選手が来校し、オリンピックを通じて感じたことや高校時代の過ごし方などについて講演を行っていただきました。

講演では、「結果がすべてではないこと」を挙げ、競技に向けて多くの選手が日々努力を重ねていることや、家族やコーチなど多くの人々に支えられて出場できたことについてお話がありました。こうした経験から、支えてくれる周囲の存在の大切さに気付き、感謝の気持ちをもって日々を過ごしてほしいと生徒に呼びかけられました。



また、高校時代には、仲良くなる機会を逃してしまうかもしれないことから、すべての人との出会いを大切にしていたことにも触れられました。さらに、生徒からの「気持ちが落ちているときにどうするか」との質問に対しては、「それでもいける」と考え、気持ちを切り替えていることが紹介されました。

今回の講演は、生徒にとって大変貴重で有意義な経験となりました。

教育委員会情報 6月

●町教育委員会、中学校組合教育委員会6月定例会

(令和8年6月24日)

- ・令和8年度準要保護児童生徒就学援助費及び特別支援教育就学奨励費の受給申請について確認しました。



熱い共育人

vol.92

小海中学校

2学年担任・英語科

高津 慎太郎



本年度よりお世話になっております。教員として初めての学校として、この自然豊かで温かな小海中学校に来ることができ、大変うれしく思っています。

私は前職で「教育を通したまちづくり」について考え、実践してきました。小海町は、地域の方々が様々な形で学校を支援してくださっており、子どもたちにとって非常に恵まれた教育環境だと実感しています。

現在、本校2年生は「Re:Local (リローカル)」という活動に取り組んでいます。生徒たちは「総務」「イベント」「マップ」「カード」「地域料理」という5つの課に分かれ、自分たちのアイデアで小海を盛り上げようと奮闘中です。この活動も、地域の皆様の多大なるご協力があって初めて実現しています。

この活動を通じて私が大切にしたいのは、生徒たちに「地域のために貢献せよ!」と義務感を押し付けないことです。大人の都合で「やらされる活動」になってしまっは、生徒たちの地域を想う心は廃れてしまいます。生徒たちの声を聞くと、「まちを盛り上げたい」という言葉以上に、「〇〇を作りたい」「自分のアイデアを形にしたい」という純粋な好奇心で溢れています。自分たちの「やりたい」というワクワクを追究する中で、結果として地域が元気になっていく。そんな成功体験を重ねることで、生徒たちにとって「まち」は単なる住む場所ではなく、自分自身を形作る大切な要素(アイデンティティ)になっていくのだと信じています。

「共に育む」と書いて「共育」。生徒たちが自分らしく地域とつながり、成長していく過程を、私自身も楽しみながら支えていきたいと考えています。

ともに暮らす、つながる～地域内多文化共生推進～

カンボジアから小海へ～大好きな家族や仲間と育む小海の暮らし～



今回は土村地区の新津木材さんで毎日弾けるような笑顔で働く、カンボジア出身の Suong Sokha (ソッカ) さんと、Soeurng Ai (アイ) さんをご紹介します。

二人の故郷はカンボジアのポッサート (Pursat) 州。夏は気温が40度になる、みかんの有名な産地です。実家は農家で、ソッカさんの家では様々な野菜を、アイさんの家ではお米も作っていました。二人は技能実習生として2016年に初来日。ソッカさんは大分県で、アイさんは福岡県で日本の農業技術を基礎から学びました。最初は言葉が通じず苦労したそうですが、持ち前の明るさと日々の努力で乗り越えてきました。

その後、より高度な資格である「特定技能1号」を取得。ソッカさんが2022年、アイさんが2023年に小海町へやってきました。それまで暮らしていた九州から長野へ移る際、周囲から「長野は寒いから大変だよ!」と言われ、実際初めて体験した小海の冬の寒さと雪には本当にびっくりしたそうですが、今ではしっかりと防寒のワザを身につけ、家族や仲間と一緒に元気に暮らしています!

小海町の印象を尋ねると、二人は声を揃えて「小海の人は優しいから大好き!」と答えてくれました。「初めて郵便局や役場に行ったとき、みんなが笑顔で優しく対応してくれて本当に感動しました」と振り返ります。ソッカさんは小海で結婚し、昨年長女のアンナちゃんを出産。受け入れ農家の新津さんご家族がまるで自分の孫のように育児を支えてくれたことに、心から感謝しているそうです。

最近は小海児童館にも通い始め、アンナちゃんを通じて町の人と交流が増えるのがとても嬉しいと語るソッカさん。アイさんも最近「特定技能2号」に見事合格し、「これからも大好きな小海町で、長く働いていきたい」と笑顔を見せます。アンナちゃんは来春からは保育園に通う予定です。町で見かけたら、ぜひ温かく日本語で声をかけてください!



(左から) ソッカさん、
アンナちゃん、アイさん



←【もっと詳しいストーリーはこちら!】

ソッカさんとアイさんが語る小海での生活や家族の話、小海の野菜を使ったカンボジア料理のお話などをこちらのnoteで公開中です。ぜひご覧ください!

令和8年度 公民館登録グループ紹介

R/Cフライングの会

私たちは毎週日曜日の早朝、八ヶ岳を望む町営総合グラウンドで活動しているラジコン飛行機・ヘリコプターのグループです。現在7名で大人の真剣な時間を過ごしています。何日も何か月もかけて自作した愛機が上空へ飛び立つ瞬間と、常に隣り合わせる「墜落のリスク」。この言葉にできないハラハラ感と、無事に着陸させた時の安堵感と達成感は病みつきになります。

お互いの機体を眺めたり、操縦のコツを語り合ったりと、仲間との時間はあっという間に過ぎてしまいます。

近年ラジコン飛行機は「絶滅危惧趣味」と言われることが増えています。しかし、自作の機体が風を捉えて飛ぶ感動は何物にも代えがたい魅力があります。私たちは、このロマン溢れる趣味を絶やすことのないように伝えていきたいと思っています。

大空を駆ける緊張感とモノづくりの感動。

一緒にラジコンを楽しみませんか？

メンバー募集中です。ぜひお声掛けください。



いけばな草月流教室

○いけばな

○毎週木曜午後3時～

○月一回火曜or金曜 午前10時～

○活動室1（1階）

お花を飾りたいと思っている方、募集しています。見学もいつでもできます。アレンジフラワーしてみたい方も1回の参加でも構いません。ご連絡は、小海町生涯学習課（92-2525）にお願いします。



代表 篠原 幸子

草月流は2027年で創流100年を迎えます。全国で100周年記念華展が開催されています。長野県草月会も今年9月5日、6日に松本勤労者福祉センターであります。遠方ですが是非足を運んでいただけたらと思います。



オール小海

約47年前、

小海町ソフト

ボール連盟発

足。

その後チー

ムを結成し、

日本ジョイフ

ルソフトボー

ル連盟に登録

今年で結成23

年目を迎えます。

これまで

国内外の様々な大会に参加しており、太平

洋国際大会で台湾3回、中国とタイに1回

ずつ。日本全国大会で、北は青森県、南は

九州地方まで各地を遠征してまいりました。

中でも一番の思い出は、静岡県で開催され

た「第16回スローピッチ全国大会」で準優

勝という好成績を収めたことです。

今年の全国大会開催地は初の長野県で、

10月24日25日に伊那市で開催予定です。全

国から男女各40チーム参加する大きな大会

で、オール小海も出場します。

現在チームは選手19名、役員1名で活動

しています。年齢層は高くなってきましたが、

「生涯現役」で健康増進、仲間と純粋

に楽しむこと、これまで培ってきた絆を大

切に、一試合一試合をプレーしていきたい

と思います。



代表 中島 春吉

運動同好会

運動同好会は、小海町で元気に活動している公民館グループです。メインはバスケットボールですが、「みんな楽しく体を動かそう！」を合言葉に、参加メンバーの「やってみよう」を大切にしながら、フットサルや、ときにはスポーツの域をこえサックスの練習など、さまざまなことに挑戦しています。経験や年齢を問わず、初心者でも気軽に参加できるアットホームな雰囲気魅力です。スポーツを楽しむながら、地域の交流や仲間づくりの輪を広げています。



広報こうみ

第217号

<http://www.koumi-town.jp/>E-mail koumi@koumi-town.jp

ポンプ操法・ラッパ吹奏大会が開催されました

令和8年6月7日(日) 佐久合同庁舎において「令和8年度 南佐久消防協会消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会」が開催されました。南佐久郡の各消防団の代表チームが集まる大会で、小海町消防団からは町大会の優勝チームが出場し、夜間訓練の成果を発揮し、素晴らしい成績を収めました。



ポンプ車操法の部「第4分団」

操法の種目	出場チーム	順位
ポンプ車操法の部	第4分団	第5位
小型ポンプ操法の部	第1分団	第3位
消防ラッパ吹奏の部	ラッパ班	優勝



小型ポンプ操法の部「第1分団」

ラッパ吹奏の部「ラッパ班」



もくじ

ポンプ操法・ラッパ吹奏大会が開催されました……………	8
町税等納期のお知らせ／町政ご意見箱 ご意見一覧……………	9
「憩うまちこうみ」都市部企業の新入社員研修を受け入れました…	10
空き家活用チームからの便り（第4回）……………	10～11
証明書等の交付請求における本人確認について……………	12
小海町公式LINEアカウントについて……………	12
小海町人間ドック・脳ドック補助金について……………	13
佐久一日合同行政相談所開設のお知らせ……………	13
健康相談をご利用ください……………	13
国民健康保険税の税率について……………	14
国民健康保険に加入している皆さんへお知らせ……………	15

福祉医療受給者の皆さんへ……………	16
後期高齢者医療にご加入のみなさまへ……………	17
2026信州ねりんピック／相続登記特別無料相談……………	18
農業委員会からのお知らせ……………	19
令和8年度『小海町八ヶ岳開山祭』が開催されました…	19
小海なこよし児童館増築工事の状況……………	20
おもちゃ花火はルールを守って取扱いましょう！……………	20
八峰の湯からのお知らせ……………	21
普通救命講習について……………	22
子育て支援だより……………	23
やすらぎ園だより……………	24～27



町税等の納期のお知らせ〈令和8年8月～10月の納期は下記のとおりです〉

口座振替日	町 県 民 税	固定資産税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者 医療保険料
8月26日(水)	2期		2期	2期	2期
9月28日(月)		3期	3期	3期	3期
10月26日(月)	3期		4期	4期	4期

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となります。

前日までに残高の確認をお願いいたします。

※26日が土日・祝日の場合は翌平日に振替えます。

また、窓口納付の方につきましては、**納期限は各納付月の月末**となります。

窓口納付の方は、便利な口座振替のご利用をおすすめします。

納税が遅れますと、督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

町政ご意見箱 ご意見一覧 6月分

質問 1	デジタル教科書のことが新聞に掲載されていました。紙の教科書を残してください。 また、小海町に本屋さんがない現在どこの本屋さんから教科書を納入しているのですか。
回答	本年6月10日、デジタル教科書を紙と同様に正式な教科書と位置付ける「学校教育法等の一部を改正する法律」が成立しました。この改正は、デジタル化そのものを目的とするのではなく、紙とデジタルそれぞれの良さを生かし、子どもたちの学びの質を向上させることを目的としていると考えます。教科書選択に当たっては、佐久地区の教科書用図書選択研究協議会において専門的な調査研究の結果に基づき、慎重に選定を行っております。先述しましたが、子どもたちの学びの質を向上させることを目指し、慎重に選定を行う考えでございます。また、教科書の納入は、町内の業者から納入いただいております。
質問 2	公民館報でやすらぎ園だよりがあるが、内容は社会福祉協議会であるように見受けられます。なぜ、小海町社会福祉協議会だよりでないのかお伺いします
回答	ご質問いただきました「なぜ『社会福祉協議会だより』ではなく『やすらぎ園だより』という名称なのか」についてお答えいたします。 「やすらぎ園」という施設名称は、長年にわたり町民の皆様に地域の福祉拠点として親しまれてきた歴史があるため、「小海町社会福祉協議会だより」とするよりも身近に感じていただけるのではないかという思いから、この名称を継続してまいりました。 今後とも、親しまれる広報活動に努めてまいりますので、引き続き小海町社会福祉協議会へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
質問 3	プラスチックごみは可燃ごみにして欲しい。分別の回数が減り、経費も安くなり、収集車の二酸化炭素の排出量が減り、高い石油燃料使用量も減る。また、プラスチックは石油燃料でできている焼却炉の石油燃料使用量も減る。一石四鳥だと思うがいかがでしょうか。
回答	現在プラスチックごみは、容器包装プラスチックとそれ以外の硬質プラスチックに分別をさせていただいており、容器包装プラスチックは資源ごみとして再商品化へ、硬質プラスチックは不燃ごみとして最終的に埋立てとなります。 現状では、プラスチックごみを可燃ごみとして受け入れ可能な施設が近隣にありません。受け入れ施設が見つかり、許容量を確保することが可能となれば実現へ向けて検討してまいります。

～空き家利活用チームからの便り（第4回）～

することで、貸す、売る、将来に備えるなど、選択肢を広げることができます。

資産とは、単にお金に換えられるものだけではありません。人を呼び、暮らしを支え、地域に関係人口を生み、町の未来につながるものです。小海町の空き家には、その可能性があります。

3 町民の皆様の意識の変化

また、館報での連載をきっかけに、町民の皆さまの意識にも少しずつ変化が生まれていることを実感しています。実際に、館報をご覧になった方から「空き家を貸したい」「売ること考えたい」「まず相談したい」といったお問い合わせを、すでに20件いただいています。

大切な家のことを役場に相談してくださったことに、心より感謝申し上げます。その一件一件が、小海町の空き家利活用を前に進める大きな力になっています。

空き家を使いたい人は、本当にいます。

そして、空き家は、次の暮らしを生み出す資産になりうるものです。

「うちの家も対象になるのだろうか」

「今すぐではないが、将来どうするか考えたい」

「貸すか売るか決めていないが、話だけ聞いてみたい」

そのような段階でも構いません。まずは一度、ご相談ください。小海町の大切な空き家を、次の世代、次の暮らし、そして町の未来につなげていきたいと思えます。

お問い合わせ

小海町役場 総務課 渉外戦略係 空き家利活用チーム



0267-92-2525

9月12日(土)に空き家対策セミナーを開催します。詳しくは小海町ホームページをご確認ください。

「憩うまちこうみ」事業についてのご報告

都市部企業の新入社員研修を受け入れました

連載第2回は、小海町が進める健康づくり、関係・交流人口創出の取り組み「憩うまちこうみ」事業の活動についてご報告します。

6月10日から12日までの2泊3日、協定企業であるアルファテックス株式会社（東京都）の新入社員研修として、9名の皆さんがお越しになりました。今回の研修では、小海町の自然や地域資源を活かし、セラピーウォーク、焚火、ブドウ畑での農業体験、草木染め、そして小海町役場若手職員との交流会などを実施しました。

夜には焚火を囲み、都会ではなかなか味わえない静かな時間を過ごしていただきました。火を見つめながら自然と会話が生まれ、参加者同士の距離も縮まっていく様子が印象的でした。

参加者からは、次のような感想が寄せられました。

「植物や木をまじまじと見て、五感で自然を感じる体験がとても新鮮でした。

小川で裸足になって川に入ってしまった際には少し驚きでした。実際にやってみると不快感はなく、むしろ泥や小石の感触、水の冷たさを感じて気持ち良かったです。各自好きな場所にレジャーシートを敷いて、無になる時間では森林での気候の変化を感じられて、プライベートでもやりたいと思いました」

草木染め体験や役場若手職員との交流会では、町の暮らしや仕事、地域との関わり方について意見交換が行われました。町外の若い世代が小海町を訪れ、町民や職員と直接ふれあうことは、町にとっても大切な学びの機会になります。

「憩うまちこうみ」は、主に都市部の企業を対象に、社員の心と体の健康増進を小海町の豊かな自然、健康的な食、観光資源を通じてお手伝いする取り組みです。企業にとっては、社員のリフレッシュや労働生産性向上につながる機会となり、町にとっては関係・交流人口を増やし、地域の魅力を知っていただくきっかけになります。

今後も、企業研修や滞在型プログラムの受け入れを通じて、小海町の自然や暮らしの価値を町外へ発信しながら、持続的なまちづくりに貢献していきます。



空き家を使いたい人は、本当にいます。

空き家バンクへの問い合わせの声から見える「空き家という資産」の可能性

小海町役場・空き家利活用チームの高瀬です。

これまで本誌では、空き家を単なる「困りごと」や「負担」として見るのではなく、次の暮らしや地域の活力につながる「資産」として考えてみませんか、という内容をお伝えしてきました。

連載4回目となる今回は、町民の皆さまからよくいただく一つの問いにお答えしたいと思います。

それは、

「小海町の空き家を、本当に使いたい人はいるのか」という問いです。

結論から申し上げますと、空き家を使いたい人は、本当にいます、しかも沢山います。

空き家バンクへの掲載数が増えると、それに合わせて問い合わせも増えます。これまで空き家バンクには、町内外から数十件の問い合わせが寄せられていますと言うお話をしました。今回掲載しているグラフは、その問い合わせを「どこから来ているのか」「どのような理由で小海町の空き家を探しているのか」という視点で整理したものです。



画像はイメージです

1 空き家問合せ都道府県別

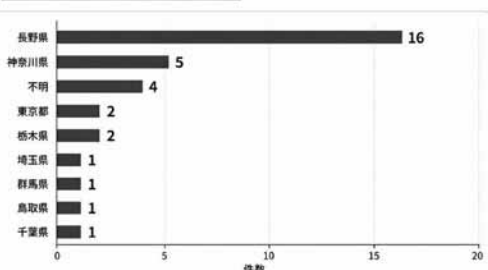
都道府県別に見ると、最も多いのは長野県内（16件のうち町内は4件）からの問い合わせです。町内や近隣地域に暮らしている方が、現在の住まいから住み替えたい、親族の近くで暮らしたい、より広い家や畑のある暮らしを求めたい、という理由で空き家を探しています。

次に多いのが神奈川県からの問い合わせです。東京都、埼玉県、千葉県など首都圏からの問い合わせもあります。都市部で暮らす方が、小海町の自然、八ヶ岳の景観、松原湖や千曲川、高原の気候に魅力を感じ、将来的な移住・定住先として関心を寄せていることが分かります。最近特に多いのが「都市部は気温が高すぎて住めない」が非常に多いです。

都道府県別問合せ件数

空き家バンク問合せ分析 (n=33)

※記載漏れが1月度1件ほどあり



※2ヶ月前のデータ（問い合わせはすでに40件を超えている）

2 空き家問合せ理由

ここで大切なのは、問い合わせをしてくださる方の多くが、単なる別荘探しではなく、小海町での暮らしを真剣に考えているということです。

理由を見ても、「町内・近隣からの住み替え」「農業・林業への関心」「移住・定住」「すぐ住める家を探している」「二地域居住・週末拠点」など、内容はさまざまです。しかし、その根底にあるのは、小海町に関わりたい、小海町で暮らしたい、小海町を生活の場にしたいという思いです。

たとえば、農業や林業に関心を持つ方にとっては、畑や庭のある家、山に近い家、作業スペースのある家が魅力になります。林業で小海町を活性化させたいと移住を考えている若者からの問い合わせもあります。

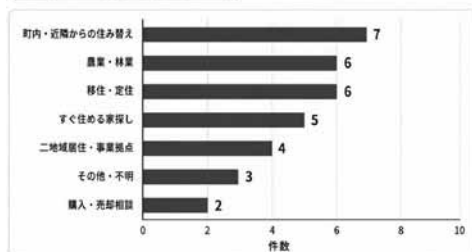
つまり、所有者の方が「古いから価値がない」「荷物が残っているから無理」「不便な場所だから誰も使わない」と思っている空き家でも、使いたい方から見れば、十分に魅力ある資産になりうるのです。

もちろん、すべての空き家がすぐに活用できるわけではありません。建物の傷み、水回り、残置物、相続や親族間の話し合いなど、整理が必要なこともあります。しかし、早めに相談し、状態を確認

問合せ理由別件数

空き家バンク問合せ分析 (n=33)

※記載漏れが1月度1件ほどあり



※問合せ理由は自由記述をもとに事務局で仮分類

証明書等の交付請求における本人確認について

個人情報の保護や不正請求の防止を目的に、戸籍謄抄本・住民票・諸証明等の交付請求時には本人確認をすることが義務付けられています。証明書等の交付請求のために役場窓口へお越しになる際は、必ず本人確認書類をお持ちください。

■ 1点だけで本人確認が可能なもの

国・地方公共団体が発行した顔写真付き身分証

【例】運転免許証・マイナンバーカード・パスポート・
障害者手帳・在留カードなど



■ 2点以上の組み合わせにより本人確認を行うもの（※顔写真がない場合）

健康保険資格確認書・医療受給者証・学生証・社員証・年金手帳・年金証書など

～代理人の方が交付請求する場合は～

代理人の本人確認書類の提示をお願いします。また、代理人が行う請求が間違いなく本人（委任者）から頼まれたものであることを証明するために、本人が作成した委任状が必要です。

住民票等の不正取得防止を目的とした登録型の本人通知制度をご存知ですか？

○本人通知制度の概要

町では住民票等の不正取得防止を目的に登録型の本人通知制度を実施しています。

この制度は住民票や戸籍謄抄本などを本人の代理人や第三者（当事者でない人）に交付したとき、事前登録した本人に対して郵送でお知らせするものです。

本人通知することにより、不正請求の早期発見、不正請求の抑止、不正取得による個人の権利の侵害防止につながります。

※この制度は無料で利用できます。希望する方は、役場で事前登録が必要となります。

お問い合わせは 小海町役場 総務課窓口係 92-2525

8月は「電気使用安全月間」

普段あまり見ることのない
コンセントやプラグは
定期的に清掃しましょう



中部電気保安協会

小海町公式LINEアカウントについて

現在町では、防災無線・HP、公式LINEにて情報発信を行っております。

ごみ収集日の通知やイベント情報の発信を行っておりますので友だち登録をお願いいたします！

LINE友達追加方法

1. ID検索から

1. LINEの友だち追加画面で「検索」をクリック
2. ID検索画面で、「@koumi-town」を入力
3. 「小海町」を友だち追加

2. QRコードから

右記のQRを読み取っていただき
「小海町」を友達登録



小海町人間ドック・脳ドック補助金について

現在、町では小海町に住所がある方が人間ドック・脳ドックを受診した場合に補助をしています。加入保険に関わらず小海町に住所がある下記の対象者が人間ドック・脳ドックを受診した場合は補助対象です。

対象者

小海町に住所がある方

ただし、次の方は対象外となります。

- (1) 人間ドック補助金については30歳未満の方、脳ドック補助金については40歳未満の方
- (2) 町の徴収金等に滞納のある方
- (3) 人間ドック補助金は年度内に町の特健健診を受診されている方
- (4) 脳ドック補助金は年度内に特健健診を受診されていない方
- (5) 脳ドック補助金は前回、脳ドック補助金を受けてから4ヵ年を経過していない方

補助金額

小海町国民健康保険被保険者・後期高齢者医療保険被保険者 上限30,000円

上記以外の保険に加入する被保険者 上限15,000円

※補助金額は健康保険、事業所等から補助がある場合にはそちらが優先されます。

必要書類

- (1) 健康保険資格確認書等の写し
- (2) 医療機関発行の領収書
- (3) 健診結果票の写し（国保被保険者は不要）
- (4) 後期高齢者医療質問票（後期高齢者の方のみ）



届出先

小海町役場町民課社会福祉係 TEL 0267-92-2525

※医療機関の指定はありません

※同一年度内に受けられる補助金は人間ドック補助金、脳ドック補助金いずれか1人1回です。

佐久一日合同行政相談所開設のお知らせ

不動産の登記、年金、道路や農地など役所の仕事についての相談、法律上のトラブルや相続などについて、弁護士や税理士など専門家に相談できる一日合同相談所を開設します。

●日 時：令和8年9月11日(金)

13:00～16:00

※事前予約優先（予約期間：8月24日(月)～

9月4日(金) 8:30～17:15)

●申 込 先：総務省長野行政監視行政相談センター

☎026-235-0128

●開設場所：佐久平交流センター 第2・第5会議室

●参加機関：法務局、弁護士、税理士など

健康相談をご利用ください

毎週水曜日の午前は健康相談を行っています。

母子手帳の交付、赤ちゃんの体重測定、子育てや離乳食の相談、健康診断やドックの結果について、血圧測定、こころの悩みの相談、保健師や栄養士が相談にのります。

また、医療費や福祉制度のことなど、必要に応じて、関係機関との調整もします。お気軽にお出かけください。

■場 所：小海町役場 保健室

■日 時：毎週水曜日

9時00分～11時30分

国民健康保険税の税率について

国保の健全運営のため、加入者の皆さまのご理解ご協力をお願いします。

国民健康保険（国保）は病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、加入者の皆さまが国保税としてお金を出し合い、お互い助け合う制度です。

国民健康保険は「国民健康保険事業特別会計」として独自の会計で運営をしています。

令和7年度国保特別会計決算見込み

歳 入		歳 出	
国保税	1億2,291万円	保険給付費（医療費）	2億9,559万円
県からの交付金等	3億125万円	県への納付金	1億5,396万円
その他の収入	3,320万円	国等への返還金	181万円
前年度繰越金	642万円	保健事業・その他支出	1,099万円
合 計	4億6,378万円	合 計	4億6,235万円

令和7年度国保特別会計の決算見込みは、保険給付費（医療費）が約2億9,559万円となりました。特定健診等をしっかりと受診し、病気の予防に努め、医療費の増加を抑えましょう。

今年度の国民健康保険税の税率は下記のとおりです。



令和7年度

税 率	医療分	支援分	介護分
所得割	6.30%	3.00%	2.10%
資産割	13%	4%	4%
均等割	19,000円	6,700円	9,200円
18歳以上均等割			
平等割	20,000円	6,700円	7,200円
限度額	66万円	26万円	17万円
	109万円		



令和8年度

医療分	支援分	介護分	子ども分
6.60%	3.10%	2.30%	0.30%
7%	2%	2%	0%
21,000円	7,900円	9,600円	1,000円
			100円
21,000円	7,900円	7,600円	1,300円
67万円	26万円	17万円	3万円
113万円			

今年度から、国民健康保険税に「子ども・子育て支援金分」が追加されます。

本制度は、国の制度改正により、児童手当の拡充や保育サービスの充実など、子ども・子育て支援の安定的な財源を確保するために設けられたものです。被保険者の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- 病気の早期発見や予防のため毎年特定健診を受けましょう。また、国保加入者の人間ドック等に対して補助を行っていますのでご活用ください。
- ジェネリック医薬品（同じ効き目のある安価な医薬品）を利用しましょう。
- 国保税の納期内納付にご協力をお願いします。

国民健康保険に加入している皆さんへお知らせ

資格確認書が藤色から空色に変わります!!

現在お持ちの資格確認書は7月31日までとなります。

新しい資格確認書は、加入者の皆さまのお手元へ7月下旬までに郵送します。

また、マイナ保険証をご利用の方で「資格情報のお知らせ」をすでにお持ちの方には、今回新たな「資格情報のお知らせ」は郵送いたしませんので、ご了承ください。

なお、紛失された場合は、お手数ですが役場窓口までお越しください。

保険診療を受ける際の提示物の違いについて

名 称・ イメージ	資格確認書	マイナ保険証	資格情報の お知らせ (資格情報通知書)
交付対象者	マイナ保険証を保有していない方など	保険証利用登録をしたマイナナンバーカード保有者	マイナ保険証を保有している方
有効期限	長野県国民健康保険資格確認書は基本的に1年間 (8月1日～翌年7月31日)	5年(マイナナンバーカードの電子証明書の有効期限)	70歳未満：なし 70歳以上：基本的に1年間 (8月1日～翌年7月31日)
使用方法	医療機関等の窓口で提示	医療機関等に設置されているカードリーダーにかざし、顔認証または暗証番号を入力	マイナ保険証による受付ができない場合にマイナナンバーカードと一緒に提示 ※資格情報のお知らせのみでは受診できません

個人情報などの記載がある大切なものなので紛失しないようご注意ください。

ご不明な点は、町民課社会福祉係までお問い合わせ下さい。

国民健康保険へ加入するとき、脱退するときは、必ず、お手続きをお願いします!

国民健康保険へ加入・脱退するとき、また、家族に異動があったときなどは、14日以内に役場窓口で届け出をしてください。

■加入するとき 社会保険の離職証明書と印鑑を持参し、役場窓口で加入のお手続きをお願いします。

■脱退するとき 新しい健康保険の「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」と印鑑を持参し、役場窓口で国民健康保険を抜けるお手続きをお願いします。喪失日以降に医療機関で診療を受ける場合には、新しい資格確認書を提示し、確認を受けてください。

(国民健康保険の脱退とは、他の健康保険へ加入したときです。)

※国民健康保険の加入・脱退のお手続きは、本人もしくは家族が行います。

■医療機関を上手に受診しましょう!

○自分や家族の健康状態を把握してくれる、かかりつけ医がいると安心です。

○同じ疾患で、複数の医療機関にかかる「重複受診」は、受診するつど初診料を支払い、同じような検査や処置が行われ費用が多額になります。

さらに、投薬や注射などを繰り返すと身体への負担や副反応の心配があります。

○ジェネリック医薬品のことを知り上手に使いましょう! 特許期間が過ぎたあと厚生労働省の許可のもとで製造・販売される薬で、新薬と同じ効能・効果を持つジェネリックなら費用が安くなります。

(※ジェネリック利用はかかりつけ医や薬剤師とご相談してご利用下さい。)

福祉医療受給者の皆さんへ

福祉医療受給者証が8月1日から切り替ります。7月中に該当者の皆様に新しい有効期間を記載した受給者証をお送りしますので、医療機関受診の際はご提示ください。

※所得要件のある下記の受給資格者が対象の年度更新です。

障害者等、母子・父子家庭、老人、寡婦

◎受給者証の使用について

県内の病院等（病院、歯科、薬局等）で受診する場合は、必ず若草色の「受給者証」を提示してください。

※県外の病院等に受診した場合や、受給者証の提示が無く受診した場合、自動給付方式になりませんので、点数明記の領収書により役場への申請が必要です。

※受給資格には所得要件があるため、有効期間は毎年8月1日～翌年7月31日までです。

福祉医療費受給者証	
市町村番号	事業番号
受給者番号	
受給者居住地	長野県
氏名	
生年月日	年 月 日生 男・女
有効期間	年 月 日から 年 月 日まで
摘要	
発行機関名及び印	長野県
交付年月日	年 月 日

◎町からの支給額と支給日（一般の方は診療月3ヶ月後で、後期高齢者は4ヶ月後）

医療機関での自己負担額（保険対象分）に対し、1レセプト300円を控除し毎月第1金曜日に指定口座に振り込みます。通帳には、コウミマチ フクシイリョウヒと記載されます。

町では独自に下記の支給対象者に医療費の給付を行っております。

受給者区分	対象者	所得制限	医療給付
老人	昭和26年4月2日以降生まれで68歳以上の者	世帯全員が町民税非課税	自己負担額1割を基準に残りを給付
寡婦	過去に18歳未満の児童を扶養していた女子	世帯全員が所得税非課税	
世帯主	国保世帯主	所得税非課税	
低所得者	直近12ヶ月で高額療養費の支給が4回目以降の者	世帯全員が町民税非課税	月額15,000円を限度に支給
精神障害者	精神福祉手帳の交付者、通院公費負担者	なし	全額支給

世帯主、低所得者へは受給者証の交付はありません。世帯主については第1金曜日に、低所得者については第2金曜日にお振込みいたします。通帳には、コウミマチと記載されます。

◎受給者証の返還について

小海町から他市町村へ転出される場合は、必ず【受給者証】の返還をお願いします。

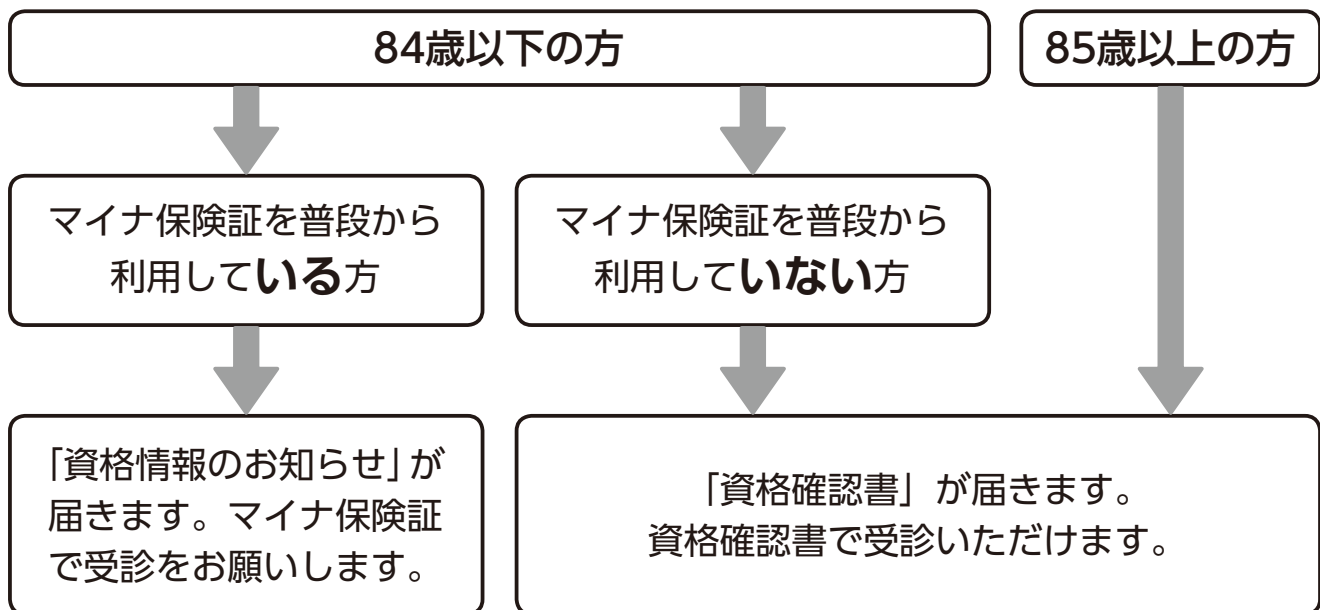
受給者証の返還が無く、医療機関を受診した場合にはお振込みした医療給付費を返還していただく場合があります。

後期高齢者医療にご加入のみなさまへ

令和8年8月1日から使える

新たな「資格確認書」か「資格情報のお知らせ」が届きます

8月は資格確認書の更新時期です。新しい「資格確認書」（紫色）か「資格情報のお知らせ」（白色・A4サイズ）を7月末までに郵送します。年齢やマイナ保険証の利用状況により、いずれかが届きます。



- ・年齢は令和8年8月1日時点の年齢を基準としています。
- ・マイナ保険証を普段から利用している方とは、以下の条件の両方を満たす方です。
 - ①過去1年間で6回以上マイナ保険証を利用している方
 - ②概ね直近3か月以内にマイナ保険証を利用している方
- ・資格情報のお知らせが届いた方でも、申請により資格確認書を交付します。
- ・マイナ保険証をお持ちでない方も、資格確認書で医療を受けられますのでご安心ください。
- ・有効期限が過ぎた資格確認書（青色）は、町民課高齢者支援係にご返却いただくか、ご返却できない場合は、個人情報かわからないようハサミ等で裁断し破棄してください。
- ・資格確認書を紛失・破損等した場合は役場窓口で再交付申請してください。

マイナ保険証のご利用をご検討ください

マイナ保険証にはこんなメリットがあります

- ・過去のお薬・診療データに基づく、より良い医療が受けられる。
- ・突然の手術・入院でも限度額を超える支払いが不要になる。
- ・救急現場で、救急搬送中の適切な応急処置や病院の選定などに活用される。



2026信州ねんりんピック

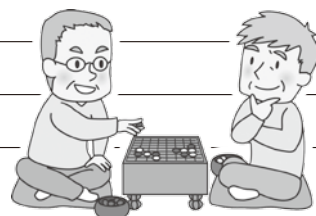
長野県シニア作品展

展示期間	令和8年10月16日(金)～10月17日(土) 10:00～16:00
会場	下諏訪総合文化センター（諏訪郡下諏訪町）
応募資格	県内在住の60歳以上のアマチュアの人
部門	日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真
出品料	無料（作品返却時の送料は出品者が負担）
申し込み	令和8年7月1日(火)～8月21日(金)までに、所定の出品票に必要事項を記入の上、直接、小海町役場町民課高齢者支援係、又は佐久保健福祉事務所へ（作品は後日搬入）



囲碁・将棋大会

開催日	令和8年10月3日(土) 10:00～16:30
会場	伊那市防災コミュニティセンター（伊那市西町）
応募資格	県内在住で60歳以上
競技方法	（囲碁）個人戦、棋力別に分かれスイス方式 （将棋）クラスに分けリーグ戦、対局は平手
申し込み	令和8年9月1日(火)～9月24日(木)に、ハガキに①氏名②年齢③生年月日④段級位⑤郵便番号・住所⑥電話番号を記入のうえ下記へ （囲碁）日本棋院上伊那支部 TEL：0265-78-2040（斉藤） ☎396-0025 伊那市荒井489-10 （将棋）日本将棋連盟長野県支部連合会上伊那支部 TEL：0265-79-4063（北澤） ☎399-4600 上伊那郡箕輪町沢67



問い合わせ

2026信州ねんりんピック実行委員会事務局
（公益財団法人長野県長寿社会開発センター内）
TEL：026-226-3741 <https://nicesenior.or.jp>



※申し込み方法など、詳しくは（公財）長野県長寿社会開発センターホームページをご覧ください。

司法書士事務所における「相続登記特別無料相談」

～相続の心配ごとを解決しませんか？～

- ◆日時：令和8年8月3日(月)～8月7日(金) 午前9時から午後4時まで
- ◆場所：県内各司法書士事務所（必ず電話でお問い合わせの上お出かけください。）
- ◆相談料：無料
- ◆予約：相談を希望する司法書士事務所に直接お問合わせください
- ◆相談例：
 - ・登記名義人が先々代のままになっている
 - ・相続登記の義務化でどのように変わったのか
 - ・実家が相続登記をせず、空家となっている
 - ・相続した土地を国が引き取ってくれる制度について知りたい
 - ・法定相続情報証明制度について知りたい
 - ・遺言について知りたい
 - ・法務局で遺言を預かってくれる制度について知りたい
- ◆問合先：長野県司法書士会（TEL：026-232-7492）
- ☆お近くの司法書士事務所へお問い合わせの上、お出かけください。



農業委員会からのお知らせ

○農業者年金に加入しませんか

しっかり積み立て、がっちりサポート安心で豊かな老後を！

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です！

- 年間60日以上農業に従事している、国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く。）である20歳以上60歳未満の方又は60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者が加入できます。
- 農業者年金は、積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い。
- 農業者年金は、経営状況や老後の生活設計に応じて、保険料を加入後いつでも月2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）～6万7千円の範囲で、千円単位で変更でき、年払いもできます。また、途中で脱退・再加入もできます。なお、脱退した場合、払った保険料は年金を受給するまで運用し続け、加入期間に関わらず、年金として受給できます。（脱退一時金はありません。）
- 80歳前に死亡した場合には、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を一時金として遺族が受け取れます。※加入期間等により保険料の払込額を下回る場合があります。

一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

認定農業者又は認定就農者で青色申告の方や、その方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助（月額2万円の保険料のうち最高1万円、通算で最大216万円）があります。

この国庫補助は、経営継承など一定の要件を満たせば、将来特例不可年金として受給できます。また、経営継承の時期についての年齢制限はなく、事情に応じて受給の時期を決められます。

生涯を通じて税制面で大きな優遇措置があります。

- 支払った保険料は、同一生計の家族の分も含めて全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・個人住民税・復興特別所得税が節税になります。（支払った保険料の15～30%程度が節税。）
- 保険料の運用益が非課税
- 将来受け取る農業者年金には公的年金等控除が適用されます。
- 死亡一時金は非課税です。



ぜひご夫婦やご家族で加入をご検討いただければいかがでしょうか。

お問い合わせは、農業委員会事務局（電話92-2525）またはJAまでお願い致します。

令和8年度

『小海町八ヶ岳開山祭』が開催されました

「小海町八ヶ岳開山祭」が、6月13日(土) みどり池において開催されました。当日は晴天に恵まれ、町内関係者をはじめ、登山者など大勢の皆様にご参加いただきました。開会にあたり恒例のアルプホルン演奏が披露され、澄み渡る山々に雄大な音色が響き渡りました。八ヶ岳の安全登山や観光振興を祈願し、新たな登山シーズンの幕開けを祝いました。



小海なかよし児童館増築工事の状況

令和8年小海町議会第2回定例会（6月3日から16日）におきまして問題視されました児童館工事関係予算につきましては、令和7年度当初予算において補助金の算定誤りから予算額（国80,000千円・県80,000千円）と予算編成時の補助金所要額調査（国42,171千円・県1,730千円）に相当の差異が生じ、その後の補正予算においてその金額の修正に対し誤った説明を行い、町民の皆様にご迷惑をお掛けしたところでございます。本来補助金申請に当たっては、関係法令、補助金交付要綱に基づき、適切な手続きと確認を行う必要がありますが、一部手続き及び確認が不十分であったため、申請内容に誤りが生じてしまいました。関係機関との協議により、最終的には国・県とも補助事業の制度上の上限額の交付を受けられることとなりました。町民の皆様のご信頼を損ねる結果となりましたことを重く受けとめております。

今回の事務誤りを検証し、複数職員による確認体制の強化など、再発防止策を講じ、適正な事務執行に努めてまいります。

建設工事関係費の内訳は予算ベースで以下の通りです。

建物工事費	317,460千円
設計監理費	18,700千円
建設費合計	336,160千円
財源 国 庫 補 助 金	42,171千円
県 補 助 金	21,085千円
過 疎 対 策 事 業 債	220,900千円
子ども子育て事業債	50,000千円
一 般 財 源	2,004千円



小海なかよし児童館増築工事の状況

この広報紙により何回かお知らせしました、小海なかよし児童館増築工事は屋根に太陽光発電パネルが設置され、外壁も貼られて完成に近づいています。内装は配線・配管が敷設され、床材（フローリング）が全面に貼られております。今後は内壁、天井の仕上げ、家具、建具、遊具の設置工事、照明器具の取り付けと全体としても仕上げの段階に入ってきます。

構造材の加工などに予想以上の時間を要したうえ、緊迫化した中東情勢の影響もないとは言えませんが、7月31日の完成を目指し作業を進めております。

中小企業の退職金 手軽に 始めませんか

- 中小企業退職金共済制度なら…
- 掛金の一部が助成します。
- 掛金は全額非課税。手数料も不要です。
- 外部積立型なので管理が簡単です。
- パートタイマーも加入できます。

お気軽にお問合せください
(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1
TEL (03) 6907-1234



おもちゃ花火はルールを守って 取扱いましょう！

毎年、おもちゃ花火の誤った使用方法による火災、負傷事故が起きています。おもちゃ花火を取扱う際は、ルールやマナーを守り安全に使用しましょう。詳しくは以下の2次元コードからご確認ください。



公益社団法人日本煙火協会HP

(<http://www.hanabi-jpa.jp/omocha/index.html>)



北ハケ岳松原湖温泉



【感謝】「八峰の湯」累計入館者数300万人を達成！

北ハケ岳松原湖温泉「八峰の湯」は、平成19年（2007年）7月のオープン以来、多くの皆様に支えられ、7月6日累計入館者数300万人を達成いたしました。

地域の皆様をはじめ、ハケ岳登山、キャンプや観光でお越しいただいたすべてのお客様に、スタッフ一同心より深く御礼申し上げます。

記念すべき300万人目のお客様は、横浜市在住の岡原さん、京都市在住の松下さんのグループでした。八峰の湯より記念品を贈呈し、節目のお祝いとともに喜びました。



標高1,270mから望むハケ岳の絶景と、天然の保湿成分「メタケイ酸」をたっぷりを含んだ自慢の源泉かけ流し温泉は、これからも変わらず皆様の心と体を潤し続けます。これまでの感謝の気持ちを込めまして「300万人達成記念お祝いイベント」を開催いたします。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

今後とも、より一層皆様に愛され、心から安らげる施設づくりを目指してまいります。これからも「八峰の湯」をどうぞよろしくお願いいたします。



来館300万人目のお客様

八峰の湯 夏至祭 with サウナ室ヴィヒタ祭が大盛況！ 6月20日、八峰の湯にて「夏至祭 with サウナ室ヴィヒタ祭」が開催され、大勢の来館者で賑わいました。長野県PRキャラクター「アルクマ」と小海町シンボルキャラクター「プティリッツァ」が応援に駆けつけてくれました。訪れた皆さんは笑顔で記念写真を撮影するなど、特別なひとときを楽しんでいました。

サウナイベントでは、白樺の枝葉を使ったフィンランド伝統の「ヴィヒタ」が爽やかに香るサウナ室内で、「熱波ロウリュウ」を増発。多くの方が本格的な熱波を体験し大好評を博しました。

また、お食事処では限定メニュー「牛ハラミのサイコロステーキ」を提供しました。

大勢の皆様にご来館・ご参加いただき、大盛況のうちにイベントを終えることができました。ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

お食事処Information “300万人達成記念”

★第一弾 7月7日～7月31日まで 当館自慢の「ソースかつ丼」20%割引 1,210円 ⇒ 960円

★第二弾 9月4日～ お楽しみメニュー登場！館内POP、HP、SNSでお知らせします。

8月4日（ヤッホーの日）

★トランプゲームで8と4を引き当てると次回使える無料入浴券プレゼント

★お得な840円メニュー登場！（各30食限定）エビフライ定食 手巻き寿司とざるそばセット

お食事処ご利用先着100名様限定 くじ付き水まんじゅうプレゼント

当たりで小袋お菓子の詰合せプレゼント 当選数40袋



8月8日ヤッホー熱波2周年記念 “ありがとう熱波”

★ヤッホー・アウフグースチームによる熱波増発 ★熱波師「ごはん」さんによる“激熱”熱波

★イヨシコーラで抽選会 イヨシコーラ購入で抽選くじ、ハズレなし ★イヨシコーラの湯（高温浴槽）

★女性サウナ室にて フェイスパックロウリュウ 時間は館内POPにて

お盆は「朝風呂」へGO！

8月10日～15日のお盆期間中、午前8時から朝風呂営業を行います。

朝の澄んだ空気の中で、ハケ岳を望む温泉とサウナをお楽しみください。

一日のスタートを温泉で始めてみませんか？ 午前8時オープン（風呂、サウナのみ）



替り湯イベント（予定）

8月8日イヨシコーラの湯 8月26日おふろの日 ラムネの湯

メンテナンス休館のお知らせ

9月2日(水)～3日(木) 11月4日(水)～5日(木)

1月13日(水)～14日(木) 3月3日(水)～4日(木)

従業員・アルバイト募集

温泉で働いてみたい方、レストラン業務、熱波イベント業務などに興味のある方 繁忙期のアルバイトも募集しています。

大切な人を守るように！

普通救命講習

あなたの行動が、命を救う。



普通救命講習とは？

- ・ 胸骨圧迫とAEDの基本的な使い方を学べる。
- ・ 喉に物が詰まった時の対応
- ・ 止血の方法
- ・ 三角巾を使用した固定の方法
- ・ その他、普段気になっていることや
知りたいことを質問しながら学ぶことができます！



救命の連鎖の

第一歩を
踏み出しましょう！

もし、あなたの大切な人が突然倒れたら。

その時、できることがあります。あなたの行動が、命をつなぎます。



家族が倒れた

目の前で家族が倒れたら、
すぐにあなたの行動が必要です。



職場で同僚が倒れた

職場での急な心停止。
あなたの対応が命を守ります。



災害時

災害時は、救助や救急が
すぐに来られないことも。
みんなで助ける力が必要です。



目の前で交通事故があった

一刻を争う事故の現場で、
あなたの勇気が命を救います。

救急車が到着するまでにできることがあります。

あなたの勇気と知識が、命を救う力になります。

受講者の声



丁寧に説明してくれました。
これで日常生活を安心して
おくれそうです。
(40代・女性)



いざと言う時に、焦らず
行動できるように、
家で復習して覚えました！
(30代・男性)



胸骨圧迫やAEDがなぜ必要
なのか、丁寧な指導のもと
学ぶことができました。
(50代・女性)

参加者募集！

定員20名

📅 10月7日(水)

🕒 9時～12時(講義と実技)

📍 会場：南部消防署

👥 どなたでも参加できます

📝 申込開始：9月11日(木)



参加無料

お問い合わせ
佐久広域連合消防本部
南部消防署

☎ 0267-92-0119

子育て支援だより

8・9月の子育て支援教室

お問い合わせ

小海なかよし児童館 92-2580

子育て支援センター事業【乳幼児親子対象】

※参加には申し込みが必要です。

★おもちゃランド

- ・ 8月27日(木) 10時～ 「水遊び」
- ・ 9月10日(木) 10時～ 「ピクニック」

★パパ・ママ カンガルーひろば

- ・ 9月3日(木) 10時～ 「お楽しみワークショップ③」

児童館事業【小学生対象】

★子ども教室

- ・ 8月5日(水) 10時～ 「夏祭り」
- ・ 8月21日(金) 9時半～ 「地域探検」
- ・ 8月28日(金) 放課後～ 「じゃがいも収穫」
- ・ 9月9日(水) 放課後～ 「避難訓練・地震」



子ども探検隊

5月30日の子ども探検隊では、じろ倶楽部の方と一緒に松原高原かわごっParaに行ってきました。グループで宝探しをしたり、山の自然物を使ってオブジェ作りをしたりと楽しみました。

火おこしをして
ポップコーン作り

オブジェ作り



KOUMIマンショーを見ました！

小海保育園の誕生会にKOUMIマンが来ました。楽しいショーを通して食育を学び、子どもたちは大盛り上がりな様子でした。



子育てサポート小海 募集のお知らせ

小海トンネル西の交差点で、学校へ通学する子供たちの見守りや、児童クラブのお手伝いをしていただけのボランティアの方を募集しています。

ご協力いただける団体・個人の方は下記までご連絡ください。

電話：0267-92-2580

《小海なかよし児童館》



No.227

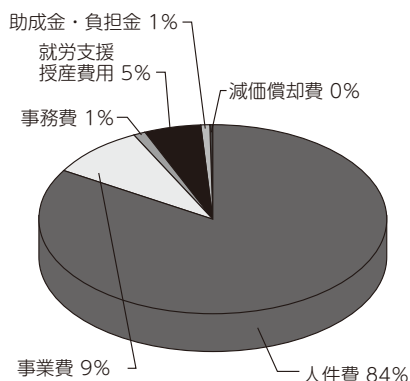
〔編集・発行〕社会福祉法人 小海町社会福祉協議会／〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107代 FAX. 92-2457

令和七年度決算報告

小海町社会福祉協議会の理事会が五月二十六日、評議員会が六月二十五日に開催され、令和七年度一般会計・善意銀行特別会計の決算が承認されました。今年度、事業活動における歳入は、障害福祉サービス事業収入の増加等ありましたが、約五百六十万円の減収となりました。介護給付費収入の減収は前年度よりも更に増加し厳しい状況であります。

歳出では事業費で約四百五十万円削減できたが、人件費の増加等により約百万円の増となり、会計全体では約千八百六十万円のマイナス決算となりました。引き続き、小海町で暮らし福祉サービスが必要とされている方々に対し、在宅福祉の推進や障がい者支援等寄り添い、社協の基本理念である、誰もが皆、自分らしく生きるために支え合う地域を目指し、職員一丸となって事業に取り組んで参ります。

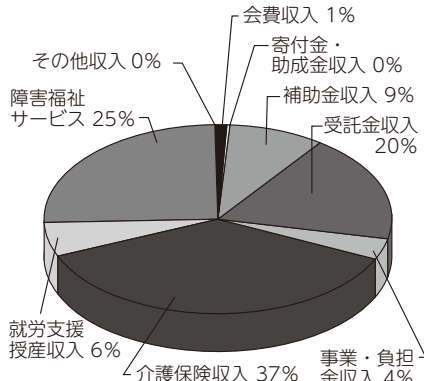
サービス事業活動支出



人件費	231,687,359
事業費	25,261,799
事務費	2,672,738
就労支援・授産費用	14,920,009
助成金・負担金	2,462,554
減価償却費	84,079
合計	277,088,538

(円)

サービス事業活動収入



会費収入	2,304,000
寄付金・助成金収入	811,263
補助金収入	23,251,943
受託金収入	47,446,769
事業・負担金収入	9,064,878
介護保険収入	95,136,796
就労支援・授産収入	14,967,854
障害福祉サービス	65,423,550
その他収入	15,450
合計	258,422,503

(円)

日赤活動資金ご協力ありがとうございました。総額1,319,950円

皆様からの活動資金は、日本赤十字社長野県支部に送られ、災害救助活動、国際活動、救助法の講習会、地域での奉仕活動などに使われます。

令和8年度日赤活動資金集計表

地区分団名	件数	合計	地区分団名	件数	合計	地区分団名	件数	合計
本間下	86	86,000	八那池	75	73,500	卒道	17	17,000
本間上	63	61,500	松原	50	49,000	笠原	11	12,000
宮下	22	26,000	芦平	12	23,000	宿渡	21	20,000
本間川	31	40,000	稲子	54	54,000	土村南町	57	54,450
溝の原	20	20,000	二タ小池	36	35,500	土村旭町	39	48,000
五箇	6	6,000	箕輪	22	22,000	土村栄町	46	46,000
杉尾	14	13,500	芦谷	70	69,500	土村清水町	27	26,500
馬流元町	50	49,500	小海原	9	10,000	東馬流	77	83,000
馬流高根町	24	24,000	中村	18	18,000	大州	7	9,000
馬流本町	22	22,000	本村	61	61,000	大畑	65	65,000
馬流清水町	24	26,000	親沢	64	61,000			
鑑掛	56	56,000	川平	31	32,000	合計	1287	1,319,950

第55回 小海町シニアクラブ大会開催

メインテーマ「創造と連帯の輪を広げてー『心豊かな21世紀を』」

第55回小海町シニアクラブ大会が、6月19日に小海町総合センターにおいて、6単位クラブ90余名の会員が参加し、盛大に開催されました。

まず、連合会副会長のシニアクラブ憲章の朗読から始まり、会長の挨拶では少子高齢化での集落維持について、「シニア世代と集落の皆様と協力して支え合い、集落の事業において大切な役割を担っていく必要がある」と呼びかけました。



続いて連合会及び各クラブの活動に

おいて多大な貢献をして頂いた方への表彰があり前シニアクラブ連合会会長の井上興一郎様、松原長寿会の内藤允膺様がそれぞれ表彰されました。

記念講演では『知って安心！わが町の警察官が教える特殊詐欺と対処法』と題し、佐久警察署小海町交番の秋山和人氏にご講演いただきました。巧妙化する詐欺の手口や、身近に潜む危険性についてわかりやすく丁寧にお話いただき、決して他人事ではないと強い危機感を持ち、大変勉強になりました。

午後は、会員の方々による演芸会が行われました。小海おはなし本舗さんによる紙芝居に始まり、日本舞踊、歌や踊りや合唱、ハーモニカ演奏と、とても賑やかで素晴らしい演芸会となりました。最後に会場全体で県歌「信濃の国」を斉唱し、万歳三唱が行われ閉会となりました。



小海町シニアクラブ連合会では
休会クラブの復活、新規クラブの加入をお待ちしております。

「宅老所ねむの木」様よりご寄贈いただきました

この度、令和8年3月をもって宅老所が閉鎖されました「宅老所ねむの木」様より、小海町社協へ公用車として車両1台と介護用ベット3台など介護用品をご寄贈いただきました。

ねむの木様におかれましては、長年にわたり小海町の地域福祉の向上と、高齢者の皆様の健やかな生活を支えるために多大なるご尽力を賜りました。これまでの温かいご支援と地域へのご貢献に、心より深く感謝申し上げます。

この度ご寄贈いただきました車両および介護用品は、町民の皆様の福祉向上のため、大切に活用させていただきます。

関係者の皆様のごこれまでのご功労に敬意を表しますとともに、今後のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。誠にありがとうございました。





令和8年度小海町ボランティア連絡協議会 登録団体紹介

令和8年4月1日～令和9年3月31日

	グループ名	代表者	会員数			活動内容
			男性	女性	合計	
1	ボランティア根っ子の会	小山栄利子	0	10	10	社協への協力（二輪草誕生日プレゼント作成、二輪草文化祭展示作品のお手伝い）特養こうみの里にて繕い等、定例会、シニアクラブ大会の手伝い、健康福祉祭り参加
2	小海町更生保護女性会	篠原 純子	0	29	29	小海駅周辺の清掃、南佐久地区防犯女性部交流、3地区合同清掃活動防犯及び各研修会に参加、「母の鈴」中学3年生に贈呈、健康福祉まつりへの協力、社会を明るくする運動参加
3	花を愛する会	井出 雄二	3	6	9	社協への協力（花壇造り・ロードフラワー・草取・芋植え・菊植え・配布活動・畑の片付け）あゆみ園との芋掘り、視察研修、健康福祉まつり参加
4	やすらぎ園ボランティア		0	3	3	デイサービス利用者への話し相手・お茶出し等
5	小海そば打ちクラブハッ手峯会	新井 松夫	8	7	15	佐久市強歩や100キロマラソン、町の祇園祭等各イベントでのそばの振舞
6	傾聴ボランティア	小池 郁子	2	4	6	施設傾聴、在宅傾聴、定例会、県傾聴ボランティア連絡協議会総会、講演会への参加
7	つながり隊	篠原 正一	11	8	19	住民参加型の在宅福祉サービス（除雪、除草、給油、室内片付け、整理他）ボラ連活動への参加
8	更紗どう暖の会	小山 茂	6	1	7	花を愛する会の協力、子育てサポート等の手伝い、やすらぎ園デイサービスのお手伝い、ボランティア講座・ご近所支えあい講座の受講、健康福祉まつりへの参加
9	子育てサポートこうみ	山下 良一	11	3	14	小中学生の登下校の見守り、小学生の学習支援、児童館活動の補助・畑づくり
10	小海おはなし本舗	菊原 修一	4	11	15	SBCラジオ収録、やすらぎ園デイサービス、なごみ、二輪草の会、笠原サロン・大畑お楽しみ会等施設での紙芝居出演 重忠まつり、3つの会のおはなし会への参加 定例会
11	八峰村	松下 次子	1	9	10	畑の整理、オーナー交流会兼除草、田植え、大豆・じゃがいも・カボチャ・忘れ米のもち米作り
12	朝霧会	井出 広美	2	15	17	人形劇練習・上演（小海保育所等）、講演会等参加、お花見、定例会、学習会、歓迎会、ボラ連活動（健康福祉まつり等）への参加
13	習知会	新井 松夫	4	0	4	秩父事件・監獄壕跡・防空監視哨跡等の現地案内ボランティア
14	明るく元気にしたい会	油井 正仁	6	2	8	保育園と児童館の畑のマルチ・肥料散布、道路沿いの花植え、ハロウィンカボチャづくり

各団体では、随時ボランティアを募集しています。ボランティア活動に興味のある方、一緒に活動してみたいという方は社会福祉協議会（92-4107）までご連絡ください。

令和8年度ボランティア講座を開催しました



7月4日、北牧楽集館多目的ホールにて、ボランティア講座を開催し約60名の方にご参加いただきました。講師にながのボランティア支援ネットワーク会長 込山哲也氏をお招きし、「世代をつなぐボランティアの輪～活動の価値と楽しさを再発見し、未来へつなげよう～」と題し、ボランティアの楽しさと活動の中での悩みを解決するヒントをお伺いしました。

ご自身のボランティアを始めたきっかけは長野冬季オリンピックだったそうです。それから様々なボランティアをしてこれ、令和元年の台風19号災害の時は自宅が被害にあいましたが、日ごろからの繋がりもあり各地から集まったボランティアに助けられたそうです。そんな中、仕事にも行かなければならず、自分に何ができるかと考えたときに善光寺までの道中ゴミ拾いをしながらお朝事に参加され、それが今は習慣になっているとのことでした。

ちょっとしたボランティアが“ちょいボラ”、挨拶や献血、トイレのスリッパを揃えることもボランティア。誰かが笑顔になったら自分も嬉しくなる。ボランティアは楽しんでやるものですよ。と教えてくださいました。



感想

- ・人とのつながり方等参考になった。ちょいボラを少しずつやり続けようと思う。
- ・些細な自分の心がけからボランティアは始まると思う。できることを小さなことから始めること、そしてまず「笑顔」からかなと思った。
- ・相手を喜ばせることの楽しさ、一日一回は「ありがとう」を言いたい。
- ・これまで気づかなかったことを改めて知った思いがする。
- ・人生の節々に気配りを施すことで人生が楽しくなると気づかされた。

等々、皆さまから前向きなご感想をいただきました。

大勢のご参加ありがとうございました。

ボランティア活動によりP-ポイントが付きます！

社協では、町内のボランティア活動にご協力頂いている皆様に、P-ポイントを付与しています。カードでも携帯でもポイント付与できますので是非ご利用ください！

～交換方法～

社会福祉協議会で発行している「小海町ボランティア手帳」に活動内容などをご記入いただき、社協までお持ちください。お手持ちのP-ポイントカードにポイントを付与します。

不明な点等ありましたら、社会福祉協議会TEL92-4107まで、お気軽にお問い合わせください。





宮城壮太郎氏は東京生まれですが、軽井沢町に自ら計画したスタジオを開設し、東京と軽井沢町の二拠点で活動したことから、本展開催の運びとなりました。

夫人の作品解説では、各関連会社の方々からもコメントをいただき、生前の宮城氏のデザインに対する姿勢とお人柄が偲ばれました。展覧会では宮城氏の幅広いデザインと長野県での仕事、小学校から大学までの作品や大学を休学して行ったヨーロッパ旅行、蒐集物や写真等を紹介しています。

美術館 高小海 原町 ニュース

「宮城壮太郎 語り継ぐデザイン」開催中

美術館では小海町町制施行七〇周年を記念し、八月三〇日まで「宮城壮太郎 語り継ぐデザイン」を開催しています。

六月一三日のオープニングレセプション（写真）は、一〇〇名を超える参加者でにぎわいました。宮城宣子



小海駅の時計が再び時を刻み始めました



町を明るくする会による美化活動

フォトニュース

お詫びと訂正

前回568号のフォトニュースに誤りがありました。「町政70周年」とあるのは正しくは「町制70周年」です。お詫びして訂正いたします。

小海の自然

山菜 (30)

文・写真/故 畠山久紀

ウツボグサ シソ科

6月～7月



日当たりのよい草地に生える多年草。花穂の形が矢を入れる罫（うつば）に似ていることから名がつけられた。茎は四角で根もとから群がって生え、高さ20～30cmになる。葉は3～5cmの長卵形で対生する。茎の先に長さ3～8cmの花穂を出し、紫色の唇形花を密につける。茎、葉、花序に白色のあらい毛が生える。

●食べ方

若芽や若葉をつんで、塩をひとつまみ入れた熱湯でゆで、よく水にさらし、水気を切り、ごまあえや、からしみそあえ、煮びたしにする。

花は、よく洗ってからサラダなどの飾りや天ぷらにしたり、熱湯をくぐらせて酢のものにしたりする。若い葉と花穂をいっしょに細かく刻んでかき揚げにすると、目先の変わった天ぷらができる。

